

三八・上北圏域

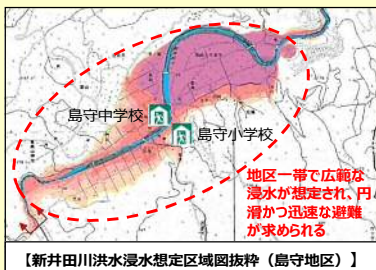
大規模氾濫時の減災対策協議会

取組状況

八戸市 令和元年度主な実施内容及び今後の取組予定
【対象河川：新井田川、松舘川、五戸川、奥入瀬川等5河川】

【令和元年度の主な実施内容】

- 水害対応タイムラインを活用した避難訓練の実施
- 関係機関、住民による避難訓練の実施
 - 新井田川沿川（島守地区等）を会場に、洪水タイムラインを活用し、総合防災訓練を実施。
 - 防災関係機関及び地域住民参加のもと、水害時の応急対策、避難訓練等を行った。



【新井田川洪水浸水想定区域図抜粋（島守地区）】

- 洪水ハザードマップの作成、周知
 - 想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域を反映した洪水ハザードマップを作成し、市内全戸に配布。（R2年3月）
- 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成促進
 - 要配慮者利用施設へ洪水ハザードマップを配布し、避難確保計画の作成義務、見直し等について周知するよう、各施設所管課へ依頼。
 - 避難確保計画作成支援マニュアルを作成し、市ホームページに掲載。



【令和2年度以降の主な実施内容】

- まるごとまちごとハザードマップ整備・作成
 - 令和2年3月に公表した新しい洪水ハザードマップをベースとした、まるごとまちごとハザードマップ標識の設置を予定。
 - ・ 住民をはじめ観光客などを対象に、水害情報を提供し自主的な避難行動を促すことを目的として、その箇所における想定浸水深や最寄りの避難場所等の情報を掲載。
 - ・ 設置場所は、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域内に位置し、かつ住民や観光客等が日頃多く訪れ通行するところを想定。



【盤面イメージ】



【設置イメージ（看板）】

- 要配慮者利用施設への洪水予報伝達
 - 昨年度構築した、洪水浸水想定区域内にある要配慮者利用施設への洪水予報伝達経路の確認及び訓練のため、洪水予報伝達訓練を実施予定。

十和田市 令和元年度主な実施内容及び今後の取組予定 【対象河川：奥入瀬川、後藤川、藤島川、中里川等24河川】

【令和元年度の主な実施内容】

○防災行政無線、防災ラジオの整備
・市内全域への情報伝達手段の整備に向け、工事を実施

○ハザードマップの更新
・想定最大規模降雨による奥入瀬川の浸水想定を反映したハザードマップを作成し、全戸配布



○災害時における機能確保を充実した新庁舎の完成(2019.7)



新庁舎1階窓口

【令和2年度以降の主な実施内容】

○防災行政無線、防災ラジオの整備
・市内全域への情報伝達手段の整備に向け、工事を実施



五戸町 令和元年度主な実施内容及び今後の取組予定 【対象河川：五戸川、堤沢川、後藤川】

【令和元年度の主な実施内容】

○町広報誌及び町HPにて水防団員（消防団員）募集の記事等を掲載
H30年度 444名 R1年度 427名（増減△17名）

○自主防災組織の立ち上げ・育成事業
地域単位での自主防災組織を結成できるよう、講演会及び図上訓練体験等を実施



○水防工法訓練の実施
東北水防技術大会に向けて、消防団員によるシート張り工法訓練等を実施



【令和2年度の主な実施内容】

○町広報誌及び町HPへ水防団員（消防団員）募集の記事等を掲載予定

○自主防災組織の立ち上げ・育成事業
地域単位での自主防災組織を結成できるよう、講演会及び図上訓練体験等を実施予定

○水害ハザードマップの作成
「災害発生前にしっかり勉強する場面」、「災害時に緊急的に確認する場面」を想定した水害ハザードマップを作成

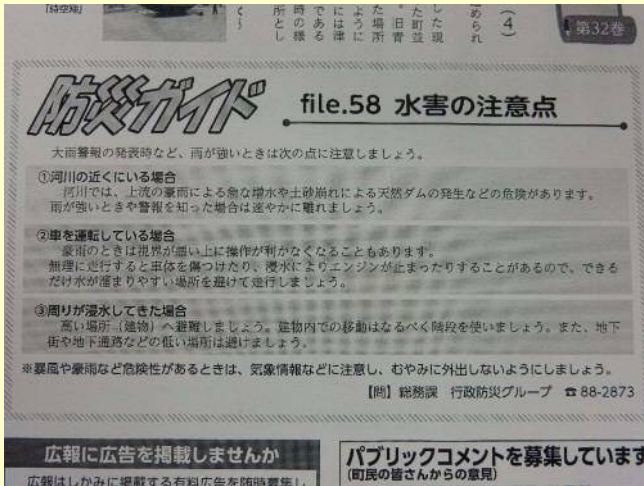


○要配慮者利用施設の避難確保計画作成支援
要配慮者利用施設の避難体制の強化を図るため、防災体制や訓練の実施に関する事項を定めた避難確保計画の作成を支援

階上町 令和元年度主な実施内容及び今後の取組予定 【対象河川：松館川】

【令和元年度の主な実施内容】

- ・水防力強化のため消防団員の募集
- ・水防資材の補充・配備
- ・広報はしかみに「防災ガイド」を毎月掲載し、防災情報の提供
- ・防災士養成に対する受講料補助（令和元年度実績 5名）



【令和2年度の主な実施内容】

- 昨年度に引き続き、
- ・水防力強化のため消防団員の募集
 - ・水防資材の補充・配備
 - ・広報はしかみに「防災ガイド」を毎月掲載し、防災情報の提供
- 及び、自主防災組織の体制強化を図ることを目的として
- ・自主防災組織独自の防災訓練の支援
 - ・町総合防災訓練の実施

新郷村 令和元年度主な実施内容及び今後の取組予定 【対象河川：五戸川、三川目川、後藤川】

【令和元年度の主な実施内容】

○水防団(消防団)への加入呼びかけ。

年度	団員数	前年比
平成29年度	194	+3
平成30年度	194	±0
令和元年度	187	△7

○防災行政無線のデジタル化

屋外拡声子局30箇所の整備を行った。



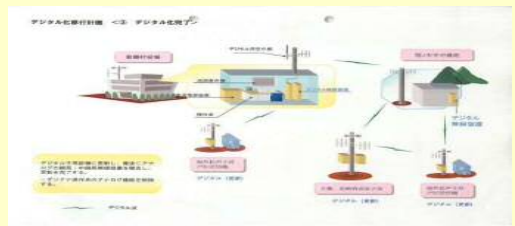
○水防団員(消防団員)を対象に訓練を実施

河川の氾濫を想定し、応急担架の作成方法や、ロープ結束方法等の訓練を行った。

【令和2年度以降の主な実施内容】

○防災行政無線のデジタル化推進

屋外拡声子局21箇所の整備を行う。



○水防団(消防団)の募集

団員の高齢化や被用者率の増加等により、団員の確保が困難となってきているため、村広報紙及びHP等を活用し、団員の確保に努める。

○防災計画等の見直し・作成

避難勧告等判断・伝達マニュアル等の見直し。地域防災計画の更新・見直し。

○ハザードマップの作成

想定最大規模浸水想定区域等を反映させたハザードマップを作成。

六戸町 令和元年度主な実施内容及び今後の取組予定

【対象河川：奥入瀬川、後藤川】

【令和元年度の主な実施内容】

- 防災行政無線拡声子局の増設 1基
⇒放送が聞こえない地域を解消し、住民への情報伝達手段の拡充を図った。
- 町広報や回覧板等で水防（消防）団員の募集を継続実施
- 消防団車両を1台更新（小型動力ポンプ付積載車）
- BCP（業務継続計画）を策定
- 県の支援により、六戸町災害対策図上訓練を実施
⇒風水害を想定し、河川洪水による人的被害・避難情報の発令・避難所の開設などの対応について訓練を実施。



災害対策図上訓練の様子



六戸町業務継続計画

【令和2年度以降の主な実施内容】

- 「六戸町防災マップ」の更新
⇒既存の防災マップ（土砂災害のみ）を更新し、土砂・洪水・ため池・火山（融雪型火山泥流）のハザードマップを1冊にまとめた形で全世帯へ配布。
- 消防団車両の継続更新（小型動力ポンプ付積載車）
- 町広報や回覧板等で水防（消防）団員の募集を継続実施



六戸町防災マップ更新



小型動力ポンプ付積載車

六ヶ所村 令和元年度 主な実施内容及び今後の取組予定

【対象河川：戸鎖川、室ノ久保川、明神川】

【令和元年度の主な実施内容】

- ICT等を活用した洪水情報の提供
・プッシュ型の洪水予報等をエリアメールにより情報発信
- 防災士資格取得講座の実施
・地域の防災力向上のため、村民50名を対象に実施
- 重要水防箇所や水防資機材等について、関係者が共同で点検
・国又は県が実施する重要水防箇所の合同巡視への参加
- 水防団（消防団）体験会の実施
・加入促進のための講座や放水体験等を実施



〈重要水防箇所等の共同点検〉



〈水防団（消防団）体験会の様子〉

【令和2年度の主な実施内容】

- ホットラインの運用についての検討
・泊地区明神川の氾濫注意情報等の水位の設定と、運用の検討
- 重要水防箇所や水防資機材等について、関係者が共同で点検
・国又は県が実施する重要水防箇所の合同巡視への参加を継続
- 水防団等の技術力向上のため水防工法訓練に参加
・国又は県が実施する訓練への参加を継続
- 防災教育等の継続
・指導計画書を、村内小中学校へ共有する



〈河川氾濫注意情報等の運用検討〉

おいらせ町 令和元年度主な実施内容及び今後の取組予定 【対象河川：奥入瀬川、明神川、一の川、二の川】

【令和元年度の主な実施内容】

○地域防災計画の改正

奥入瀬川洪水浸水最大想定公表、火山災害危険区域の指定を受けたことを反映させた。

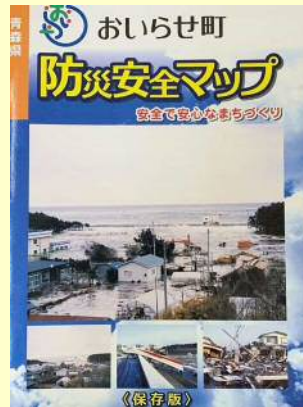


○全町防災行政無線システムデジタル化及び新型Jアラート導入(H29年度完了)に伴う、災害情報等の正確かつ迅速な情報伝達の運用
→定期訓練で、エラー無し

【令和2年度の主な実施内容】

○ハザードマップの改訂

H26.3月に発行したおいらせ町防災安全マップの改訂を行う。発行以後新たに設置した避難施設等の追記に加え、**想定最大規模降雨での奥入瀬川・明神川浸水想定区域**や、**ため池氾濫想定、融雪型火山泥流等**、作成時点で最新の情報に、改訂する。



青森地方気象台 令和元年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和元年度の主な取組み予定】 地域防災支援を強化します。

平時から緊急時まで、常に地域に寄り添います。

平時

- 市町村訪問等の「顔の見える関係」の強化
- 災害リスクや気象情報利活用に関する研修・訓練への協力
⇒ 訓練シナリオ作成、ワークショップ、勉強会等
- 地域防災計画や避難勧告マニュアル修正への協力
- 日頃からの予報官コメントやメール等による解説
- 協議会等との日頃からの連携

緊急時

- 台風等説明会
- 予報官コメント、ホットライン
⇒ 利用者の立場に立った、情報提供
- JETTの派遣
⇒ 気象台職員を迅速に派遣

【令和2年度以降の主な実施内容】 地域防災力を維持・継続・強化します。

市町村との顔の見える関係の維持・継続、防災に関する知識の普及啓発

首長訪問や出水期前の市町村訪問による市町村との顔の見える関係の維持・継続、自主防災組織や地域住民および児童・生徒等を対象とした防災に関する知識の普及啓発



青森県防災危機管理課 令和元年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和元年度の主な実施内容】

- 防災教育や防災知識の普及
 - ・人口減少に対応できる地域防災体制を構築するため、次代を担う子どもたちを対象とした防災教育活動支援ツールの検討を実施
 - ・防災全般に関する出前講座を計12回開催（1142人聴講）
- 市町村が実施する訓練の支援等
 - ・7月26日に深浦町、12月18日に六戸町で河川の氾濫や土砂災害を想定した災害対策本部図上訓練を実施
- 市町村に対する避難対策等への支援
 - ・避難勧告等に関するガイドラインの改定に伴う警戒レベルの運用開始に伴い、5月27日に市町村向けに説明会を開催
 - ・中南、西北、上北地域において地域懇談会を開催し、警戒レベルの発令のタイミング等について意見交換を実施



【令和2年度以降の主な実施内容】

- 防災教育や防災知識の普及
 - ・昨年度に引き続き、人口減少に対応できる地域防災体制を構築するため、次代を担う子どもたちを対象とした防災教育活動支援ツールの検討及び試行を実施し、その結果を踏まえた上でツールを完成させる
 - ・昨年度に引き続き、出前講座や自主防災体験研修会を開催
 - ・青森県総合防災訓練は9月14日に五所川原市で開催予定
- 市町村が実施する訓練の支援等
 - ・風水害を想定した市町村災害対策本部図上訓練を実施予定
- 市町村に対する避難対策等への支援
 - ・避難勧告等の発令基準作成や避難対策等への助言
 - ・情報伝達手段の強化などの避難対策について市町村担当課長会議や地域懇談会において、意見交換・助言等を行う



青森県河川砂防課 令和元年度主な実施内容

【令和元年度の主な実施内容】

- 簡易型河川監視用カメラの設置【着手】
 - ・住民避難や水防活動に資する基盤整備として、簡易型河川監視用カメラを県管理河川66箇所に設置うち、三八圏域は新井田川(八戸市)、五戸川(五戸町)、上北圏域は奥入瀬川(おいらせ町、六戸町、十和田市)の3河川11箇所に設置予定

簡易型河川監視用カメラ設置箇所



<簡易型河川監視用カメラ設置河川>

市町村	設置河川
八戸市	新井田川
五戸町	五戸川
十和田市	奥入瀬川
六戸町	
おいらせ町	

簡易型河川監視用カメラ



- 想定最大規模降雨による浸水想定区域等の作成・公表【継続】

- ・五戸川(八戸市、五戸町、新郷村)において浸水想定区域図を公表(令和元年7月24日)

浸水想定区域図(五戸川)



- 重要水防箇所の合同巡視【継続】

- ・水防団、水防管理団体(市町村)及び河川管理者(県)等による河川の合同巡視を継続実施
- ・令和元年度は、五戸川(五戸町)、明神川一の川・二の川(おいらせ町)で実施

合同巡視実施状況



二の川 (R1.6.12撮影)

- 防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策【着手】

- ・馬淵川流域において河道掘削・河道伐木を実施

- 治水ハード対策の推進【継続】

- ・明神川総合流域防災事業(おいらせ町)を継続実施
- ・館前沢通常砂防事業(八戸市)等を継続実施

【明神川】沼端1号橋付近(R1施工箇所)



青森県河川砂防課 今後の取組予定

【令和2年度の主な実施内容】

○簡易型河川監視用カメラの設置【継続】

- ・住民避難や水防活動に資する基盤整備として、令和元年度に引き続き、簡易型河川監視用カメラを県管理河川7箇所を設置
うち、三八・上北圏域は明神川(おいらせ町) 1河川1箇所に設置予定

河川監視カメラ設置箇所



簡易型河川監視用カメラ設置例



<簡易型河川監視用カメラ設置河川>

圏域	市町村	設置河川
三八圏域	-	-
上北圏域	おいらせ町	明神川水系明神川

○想定最大規模降雨による浸水想定区域等の作成・公表【継続】

- ・明神川(おいらせ町)において浸水想定区域図を公表

○緊急排水計画の策定【継続】

- ・大規模氾濫時に早期に氾濫水を排除するための緊急排水計画を検討予定

緊急排水状況のイメージ



○河道内の堆積土砂対策を実施【継続】

- ・緊急自然災害防止対策事業・緊急浚渫推進事業(R2新設)による河道掘削を実施
- ・令和2年度は、三八圏域は新井田川、松館川、五戸川、上北圏域は奥入瀬川で実施予定

○治水ハード対策の推進【継続】

- ・明神川総合流域防災事業(おいらせ町)を継続実施
- ・館前沢通常砂防事業(八戸市)等を継続実施

事業概要図(明神川総合流域防災事業)

